

第26回 家族忘年会

開催日 12月8日(土) 場所 中日ビル5階 セントラル・クリスタルホール



毎年恒例の家族忘年会が開催されました。今年では会場が変わり、今までとは違う雰囲気でしたし料理の方もおでんや豚角煮など、今までとは違う料理内容でした。当日は、新人紹介3名から始まりゲームはビンゴゲームをアレンジしたもの、景品も例年よりグレードアップしました。また、パフォーマンスで突如と現れたムーディーの登場があり、生でパロディーを聞かせてもらいました。楽しい時間を過ごせたかと思ます。



幹事代表 松井 宣和

『来年の行動指針』

社長 森 直樹



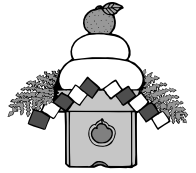
早いもので、2007年も終わりに近づいております。本年度最後の波紋というところで、今年を振り返ってというところですが、営業は好調対して製造は原材料価格の高騰から粗利の低下に悩まされるという状況で、製造に関しては製品のコストダウンを進めると共に、新たな市場を開拓することが急務です。これからの製造業とは多様な要求に柔軟に対応することが出来るか、特別な技術が無ければなりません。そういう点では弊社は出遅れております。すなわちこれが来年の目標となります。 来年に向けての私の行動指針は以下の通りです。 まず「5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)」。ここ2年間の外部、そして社内での清掃活動を振り返ると、つくづく身の回りを整えることが良い仕事につながり、無駄が減ると、またこれを継続するほどに、より多くの気づきが生まれることを確信しております。特に机の上など、視界から物が減れば思考もスッキリまとまることを実感します。「整理」することは頭の中も整理できなければ整理できないのです。そこで来年は社内はこの活動を定着させ、より良い職場作りを目指します。 次は「現場」。製造にせよ、営業にせよ市場が何を求めているのか、どこで何が起きているかは、現場でなければ分かりません。つまり机に座っている時間を減らし、外に出る機会を増やすことが今の私に一番不足していることです。そして「動きながら考える」。私のメールの末尾には年間テーマとして「下手の考え休むに似たり」と付けておりました。来年は「整理」です。つまり経験も能力もない者が良い答えを出そうとしても、時間ばかりかかって挙げ句、的外れな答えに辿り着いてしまいます。それが先輩の一言でパッと問題が解決してしまふ。つまり何事も出来ることからはじめ、そして考える、私に出来ることとはまだまだ少ないですが、止まることなく、現実と対面して行く姿勢を保つて2008年を過ごしていきます。

naoki@morimatsu.net

2008年 1月

の予定

Calendar table for January 2008 with dates and events.



Quiz 「クイズコーナー」 Quiz

11月号 クイズの 答え



『3年B組金八先生』

加藤貴幸(配送部)



私は、このシリーズドラマだけは欠かさず見ている。初めて見た時はたしか小学生だったと思います。子供ながら感動した記憶があります。このドラマの良い所は、その時代時代の風景や問題になっている事をテーマに上げていることです。 近作はネットカフェ難民やインターネット場の誹謗中傷などを書く裏サイトなど、昔にくらべて陰湿ないじめなどをテーマにしています。 近作はまだまだどうなるか分からないですが前の作品に比べるとまだ軽い内容にも思えます。 たとえば性同一性障害や麻薬、校内暴力、学級崩壊、などなかなか重い内容ばかりでした。 見ていると今の日本は荒んでいるなともありますがシリーズすべて見ると必ず泣ける内容になっていきます。皆さんも一度DVDなどを借りて見てみてはいかがですか? 良い授業が受けられますよ。



『年頭の目標がいつせ短期挫折してしまう辛抱強い君に送る』



牧野光昌 (企画営業部)

目標には「結果としてこうなる。」と「継続的にこうする。」という二つのタイプがあるけど、三日坊主と言われるのは後者だよ。前者は極端に言えば12月31日に達成できた、なんて事もあるかも知れないから。でも、まずありえないだろうけど...で、君の目標はどっち？はつきり言っていないんだよ。まず君の本気がどうかだから。もしも「今年こそは本気だ！」というのであれば「こうしようか。」「継続的に...」という目標にも「結果こうなる。」が必ずあるんだよ。その「結果」とやらを決めようよ。また、「結果として...」の方には「継続的にこうすべき事。」が必ずあるんだよ。それを決めてよ。つまり「これを継続的にやって、結果こうなる。」という目標にするんだ。そしてそれは、出来るだけ具体的に数値も日程も決めて、かつオープンにする。「オープンにしたから挫折すると恥ずかしい。」なんて考えてちゃダメ。「周りの人に協力してもらって、何が何でも達成する。」という前向きな気持ちを持つんだ。「周りの人は他人事だから...」って思ってる？それは今まで君が本気じゃなかったからだ。今年には本気だと知ると周りの人は快く君に協力をしてくれるもんなんだ。すると何故か「継続的目標」とやらが君の中で快感となってくるぞう。そうしたら「結果的目標」はほぼ達成できたいもんなんだから。

さあ、「こ」までが理解できたなら「継続的↓結果的」目標を立てよう。立てたら、このアドレスへメールで送ろう。一人目の協力者がエールを送ってくるからね。検討を祈る!!
makino@morimatsu.net

『四川義信公司 王振林さんより』



四川義信有限公司 王 振林

森社長より日本にご招待頂き、有難うございました。また、日本に滞在している間、色々な事を教えて頂き、様々なことに挑戦した事により、2週間という短い間ですが、今まで経験していなかったことが体験できました。

まず、日本の環境がとても綺麗です。至る所にすべて清潔で、ピックリしました。次に訪問した日本の会社も皆きれいです。社員たちは仕事に対して、細かく、真面目で仕事を取り込む姿勢に感心しました。例えば、森松の牧野さん、光田さん及び加藤さんなど、当日の仕事が終わらないと、どんなに遅くても会社でやるという事、また、次の日の仕事は前日の日にきちんと準備し、計画するという事が勉強になりました。中国では、このような光景がなかなか見えないです。そして、日本人は商品の質と商品の包装に関してのこだわりに驚きました。さらに、文具用品を作るのに、使用している原材料の質と機械性能の高さにビックリしました。最後に何となく、一番感心したのが、社員に対する企業理念の教育と業務再教育の事です。今回、日本で感じた事、経験した事について、帰国後、四川義信に生かし、より良い義信が生まれ変わるよう頑張りたいと思います。

森社長のご好意で、今回、貴重なチャンスを頂く事が出来ました。今後とも森松の皆様からのご依頼に対し、よりよい製品を生産し対応すると共に、我々ももっともっと頑張りますのでご指導の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

『本来の選択を見失う「制度と親父」...』



伊東郁二 (特販部)

「我が家のマイケルジョーダン」は、高校受験生にまで成長しました。一般的に味わう「受験」と言う、節目節目の努力・苦勞をしないことに、親として将来を心配するに値する大物です。

高校野球の「特待生制度」が問題になったことから、バスケットでも多かれ少なかれ影響を受けております。中学生は、学校に「正式通知」が来ます。夏前後のほがその影響から11月中旬以降に集中しております。幸運にも3校から声がかかりましたがこの時期では迷い悩んでしまいます。親として子供には言えませんが、「お金の面」が正直番の気がかりです。私立でバスケットをやるのであれば「特待生制度」は、非常に有難い制度です。公立高校に比べて授業料が高いのは承知ですが、それよりも私立の「部費・遠征費」は半端な額ではなく腰が抜けそうです。本人がまったく行く気のないV高。進学就職のレベルが敷かれていて全国も狙える位置のI高。全ての面でお勧めです。間違なく全国を狙える学校ですが、「寮生活」が条件のC高。

「波乱万丈」の放映で、ウインブルドンベスト8に進出した「松岡修造」を見ました。「努力・根性・夢を追う姿」に感動しました。息子と言えは...無理です。全て「正反対」で「残念!!」。

「寮生活なんて出来るの?何でも1人でやるんだよ。風邪でも引いたらどうするの?」と悩む息子に妻が話しをしています。『お前が通うのだから何も考えず好きな学校へ行け。寮生活、怪我の事、将来の事、未知の事、そしてお金の事...。ぜんぶ、そんなの関係ねえ』と親父が「自身の言葉に酔いしれ惚れ惚れしていると、「O高に行きたい」と息子が言った。「I高じゃ無いの?I高だろう。」「C高じゃないの?C高だろう。」と聞き返すが、「O高」だと言う。学校推薦だけで「特待」は来ておりません。「あっちゃー」。やっちゃいました。予想外の展開に右往左往してしまいました。息子は、生き生きとしています。それから「初めての進路相談」も終結です。本人が通うのですから、「これで良かった!」。誰が考えても良かったに決まっています。でも...「特待生制度」が頭から離れず...。顔では笑い心で泣いている「煮え切らない嫌らしい親父」が見え隠れしています。

永年勤続表彰



黒松康郎 (東京オフィス)

中部ビル卸協同組合様主催「優良社員永年勤続表彰」にて、名古屋市長表彰を頂きました。ありがとうございます。簡単に言うと10年勤めたということです。当社からは15年勤めた西垣さんが愛知県知事表彰を頂きました。優良社員と冠がついていたのですが、はたして優良社員だろうかと思いがら表彰して頂きました。

入社した頃の方が、よほど優良社員だったと率直に思いました。年々不良社員になっていっているような気がします。若いときと比べるとがむしゃらさがなく、記憶力が低下している。そして何よりも体力も低下している。この表彰状と引き換えに、私に若さを取り戻す薬をください。ドラえもん助けて...。

表彰の後懇親会がありました。組合の方皆さんが業界に危機感を持っておられる気がしました。昔と違い、同じ会社に10年勤めるのは結構難しいことかも知れない。入社してもすぐにやめてしまう新入社員や転職社員、何よりも「スピード」で仕事の流れが変化する昨今、それこそ、30年くらい同じ会社に勤めることができたら、会社もその勤めた社員も内閣総理大臣から表彰してもらわないといけないかも知れない。それくらい永年勤続は価値のあることだと思われる時代になっていく気がします。

永年勤続表彰



西垣浩司 (製造部)

この度、愛知県知事表彰を頂き有難うございました。たくさんの方に支えられて、勤続15周年を迎えられた事をうれしく思うと同時に、感謝の気持ちでいっぱいです。知識や技術はまだまだ未熟ですが、これからも変わらぬご指導、ご支援を宜しくお願いいたします。

『肩ハリ』



大和田夕美 (企画営業部)

寒くなつてくると肩に力が入って、いつもよりも肩こりが辛く感じます。肩こりにもいろいろなタイプがあります。

- 血行不良型
長時間同じ姿勢等で血行が悪くなり、筋肉がこる。
- 冷え性などで、全身の代謝が悪い。
- 内臓トラブル型
胃腸が弱く、全身の代謝が悪い。
- 不規則な生活で全身に疲れがたまり、だるい、目覚めが悪い、下痢や便秘が多い。
- ストレス型
細かな手作業など、神経を酷使する仕事を続けている。
- 目の疲れや頭痛が多い。
- 急性型
寝違え。

四十肩五十肩。等など
肩こりに良い食べ物：全粒ハトムギ、ふのり、大根葉、よもぎ、もやし、老廃物排出：胡麻、玉ねぎ、ニンニク、ぎんなん、山芋、クルミ、梅干、味噌、醤油、血液循環：ひじき、ごぼう、ニラ、ねぎ、わけぎ、のびる、らっきょう、納豆、さつま芋、里芋、腸内環境が良いそうです。
冷え性なので、ゆつくりとお風呂に入り、体を温める努力をしています。毎年ですが、オカモトさんのカイロには大変お世話になっています。

『食事改善』



堀江辰造 (東京オフィス)

オシム監督が病に倒れたとき、あるコメントターが、こういう事態は当然想定すべきだった、何しろオシム監督は母国ではとくに平均寿命を超えている、日本人の寿命感覚で考えていてはだめだ、と言いました。

確かに「昔?前の世代の日本人なら平均寿命の長さを誇れるかもしれない。しかし、香川県高松市の小学校4年生1、4万人を対象に行った血液検査では、高脂血症が20%、肝臓障害が6、7%だったそうです。高松市だけが特別ではないでしょう。また、我々の世代をふくめ、フリーター、ニートなどを出している世代でも、このデータ以上にあてはまることでしょうか。

思うに、私の最近の食事を振り返ってみると、まさに日本人として怒られるような食事バランスです。ハンバーガーもどんどん巨大化していきます。よって、今こそ祖父祖母が食べていたものを思い出します。

幸い、高松の小学生は生活改善により約3ヶ月後には半数の児童に改善がみられたそうです。

